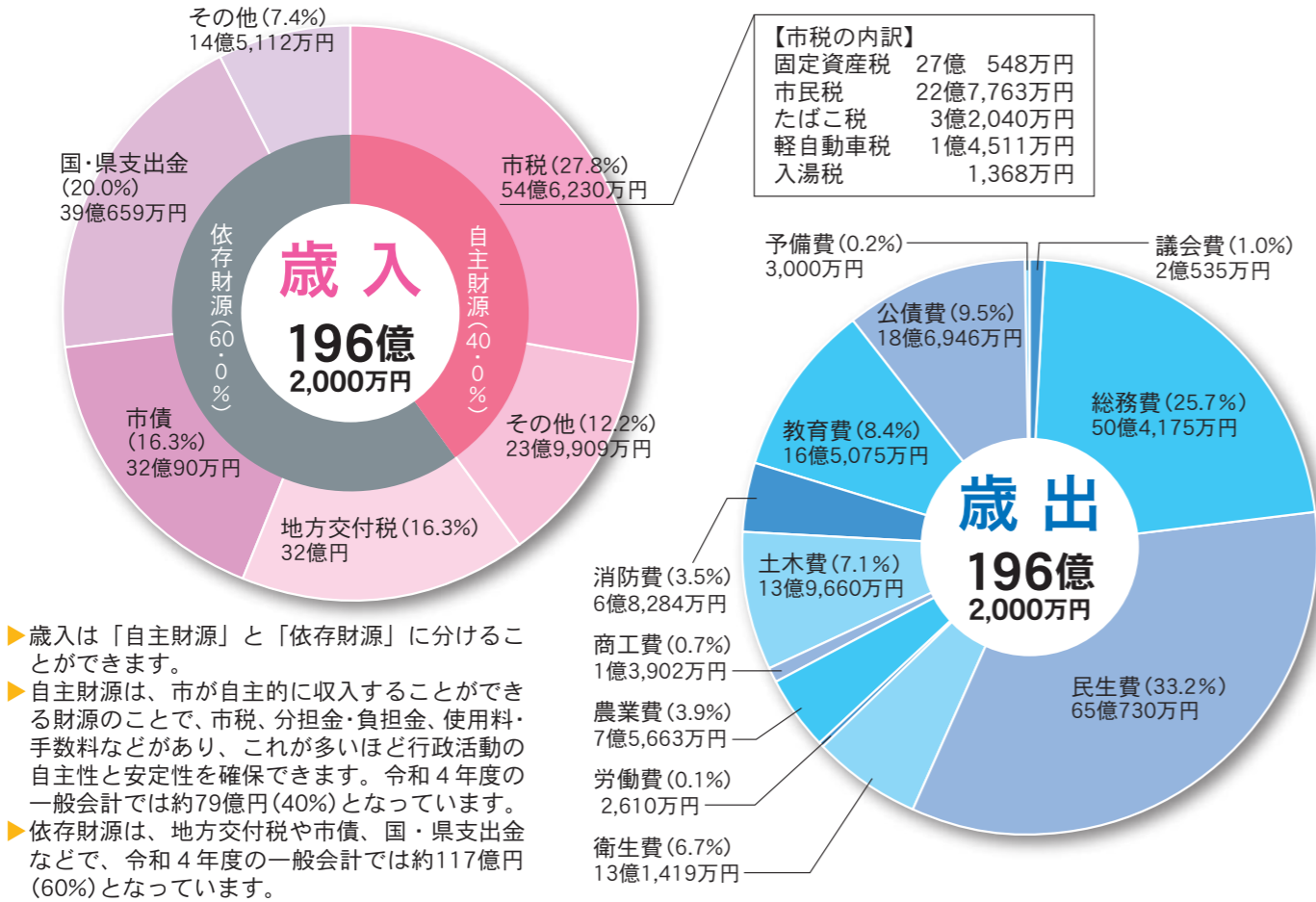


一般会計予算196億2,000万円の使いみち



特集 令和4年度 下妻市の予算

3月14日の市議会の議決を経て、下妻市の令和4年度当初予算が決まりました。一般会計の予算額は196億2,000万円で、前年比7.4%の増。特別会計と公営企業会計を合わせた予算の総額は328億4,629万円で前年比6.1%の増となっています。

第6次総合計画に定められた「人と自然を活かし、住みよさを創るまちしもつま～住み続けたい、選ばれるまちを目指して～」の将来像のもと、6つの『まちづくりの目標』の実現に向けて予算を組み立て、総合的、計画的な市政運営を進めていきます。

6つの『まちづくりの目標』

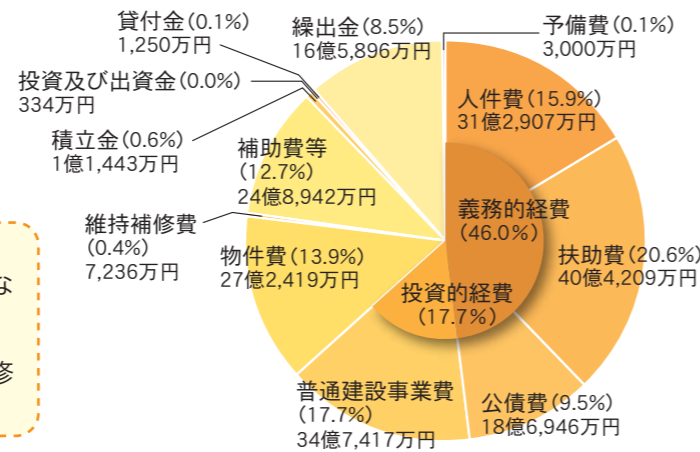
- 子育て、医療、社会福祉**
誰もが健やかに暮らせる
「安心なまち」
- 教育、文化**
人と文化を育む
「心豊かなまち」
- 観光、産業振興**
にぎわいと活気を生み出す
「活力あるまち」
- 生活、環境**
環境にやさしく災害に強い
「安全なまち」
- 都市基盤**
自然と都市が共生する
「快適なまち」
- 市民協働、行財政運営**
市民と共に次世代を築く
「自立したまち」

区分	今年度予算額	前年度予算額	増減率 (%)	
一般会計 (1)	196億2,000万円	182億7,000万円	7.4	
特別会計	国民健康保険	47億9,400万円	46億1,300万円	3.9
	後期高齢者医療	5億3,600万円	5億1,100万円	4.9
	介護保険	40億 500万円	37億9,800万円	5.5
	介護サービス事業	750万円	600万円	25.0
	計 (2)	93億4,250万円	89億2,800万円	4.6
公営企業会計	水道事業	23億1,637万円	22億4,226万円	3.3
	下水道事業	15億6,742万円	15億 848万円	3.9
	計 (3)	38億8,379万円	37億5,074万円	3.5
合計(1)+(2)+(3)	328億4,629万円	309億4,874万円	6.1	

歳出 (性質別) 196億2,000万円

義務的経費…議員の報酬や職員の給与、扶助費、市債の返済など、毎年必ず支出しなければならないお金

投資的経費…道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかるお金



- 歳入 (性質別)**
- 自主財源：市民の方から市に納めていただく税金
 - 依存財源：国が集めた税金から、全国の地方自治体が一定水準の行政サービスを提供できるように財政力の低い団体に交付されるお金
 - 国県支出金：特定の目的のため、国や県から交付されるお金
 - 市債：特定の目的のため、国や銀行から借入れるお金
 - その他の依存財源：地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金、利子割・配当割交付金、交通安全対策特別交付金、株式等譲渡所得割交付金など
- 歳出 (性質別)**
- 民生費：生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療など
 - 公債費：事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金
 - 普通建設事業費：道路や学校などの整備など
 - 物件費：光熱水費や消耗品費、通信運搬費、委託料など
 - 維持補修費：施設の維持管理など
 - 補助費等：一部事務組合に対する負担金や各種団体への補助金など
 - 積立金：各種基金(貯金)へ積み立てるお金
 - 投資及び出資金：水道事業会計への出資金など
 - 貸付金：市が一時的に貸し付けるお金
 - 繰出金：国民健康保険や介護保険などの特別会計の収入を補うためのお金
 - 予備費：緊急に支出を要する場合に備えるお金

用語説明

- 歳入**
- 自主財源**
- 依存財源**